023308	急迫せる日露の危機	根村正位	言語	2	56	28
023309	静岡県財政解剖：僕の財政論附・静岡市財政解剖	中村初	言語	2	56	28
023310	静岡は何処へ行く：名誉の恢復と選挙の粛正！	中村初	言語	2	56	28
023311	日本興隆之大本附図	渋谷長四郎	言語	2	56	28
023312	景気予測論	和田種生	言語	2	56	28
023313	軍縮決裂の後に来るもの：孤立日本の前途はどうなる！	和田種生	言語	2	56	28
023314	排英・事変克服・革新の一体制	本郷豪	言語	2	56	28
023315	女子参政権必用論：附・選挙権私解	北村茂	言語	2	56	28
023316	教育大改革案	北村茂	言語	2	56	28
023317	農業園芸病害防除要覧	水口幾寿	書	2	56	28
023318	非常時融和運動	増山英一	言語	2	56	28
023319	時代錯誤の自由主義：神風機亜欧征空と新聞の露骨な排他主義	小山富三	言語	2	56	28
023320	貴族院改善私見	加藤順次郎	言語	2	56	28
023321	一九三五～六年の認識：国際の危機！日本はどうなる？	広田重太	言語	2	56	28
023322	神人論	中山孝一	言語	2	56	28
023323	神人論	中山孝一	書	2	56	28
023324	国難救済論	中山孝一	言語	2	56	28
023325	宇宙理学論綱	中山孝一	言語	2	56	28
023326	国運進展策	中山孝一	言語	2	56	28
023327	十二問題解決の時機	中山孝一	言語	2	56	28
023328	政界縦横談	中山孝一	言語	2	56	28
023329	日本憲法改正論	中山孝一	言語	2	56	28
023330	カクテル製法秘訣	中田政三	言語	2	56	28
023331	戦時経済統制と国民生活	湯川竜	言語	2	56	28
023332	品川遊廓史考	永田宗二郎	言語	2	56	28
023333	伝説の布哇	三沢義助	書	2	56	28
023334	国民カラ見タ粛軍ト其自浄作用	中沢松之助	言語	2	56	28
023335	対日包囲線上の事変処理	三木亮孝	言語	2	56	28
023336	アメリカの対日謀略史	宮慶治	言語	2	56	28
023337	軍艦物語	宮慶治	言語	2	56	28
023338	商業美術教育の研究	中島進	言語	2	56	28
023339	皇道政治の真髄：国士的人材発見案と皇国的徴税案	中野昇	言語	2	56	28
023340	皇道政治の真髄：国体に適応せる選挙法改正私案　国士的人材発見案、皇国的徴税案	中野昇	言語	2	56	28
023341	天都霊鉾：歌集	宮崎興基	言語	2	56	28
023342	支那事変と其の背後に迫るもの	宮崎興基	言語	2	56	28
023343	戦争と財産について	永田八郎	言語	2	56	28
023344	反革命陰謀の真相とナチス秘密警察の暗躍	桜木徹二	言語	2	56	28
023345	ソヴエート・ロシアの対日工作を暴く	桜木徹二	言語	2	56	28
023346	ヒツトラーの新外交政策：ナチス・ドイツの全貌	清川逸郎	言語	2	56	28
023347	傑将林銑十郎：新内閣の前途	清川逸郎	言語	2	56	28
023348	会計関係例規彙纂	村瀬直養	言語	2	56	28
023349	非常時対応転業と転職	村瀬直養	言語	2	56	28
023350	生活経済学	村瀬直養	言語	2	56	28
023351	戦時日本経済史	村瀬直養	言語	2	56	28
023352	日本は外交をどうするか	霞左近	言語	2	56	28
023353	政界財界親分子分	阿部治郎	言語	2	56	28
023354	軍部思想と政党思想	木村順二	言語	2	56	28
023355	無産党はどこまで伸びる？	森村辰雄	言語	2	56	28
023356	心の襷かけ	河上則光	言語	2	56	28
023357	軍部と庶政一新	三宅一郎	言語	2	56	28
023358	南洋移民の実際：南洋興発会社を衝く	若林忠男	言語	2	56	28
023359	我等何を為すべき：起て！開け！	恵谷信	言語	2	56	28